

劇遊び ~楽しむために~ R5.1.30

劇遊びを始めるとぶつかる壁がこの一場面。
お互いの気持ちを伝えてどうするか決めていく話し合い。
平行線が進まないことも、しばしばあります。

こえがきこえないんだよね

みんなでいっしょにできてもいい？



どうやってでていったらいいかわからないんだよね～

おなじでいいんじゃない？

この時の話は動物の出る順番を決めています。遊びが始まり気持ちが高揚し盛り上がる子と盛り上がりず困ってしまう子がいたのでこの場を作っています。
納得のいく答えが出ない時間が続いている時に出たひと言が「じゃあ、えほんみてみようよ」と誰かが話すと「いいねー」とみんなが乗り再確認していました。
納得した答えが出てみんなで改めて劇遊びを始めると「たのしい。もっとやりたい。」の声。
小さな話し合いから経験を重ねていき、やがて自信に繋がるのを楽しみに見守っていきたいと思いました。